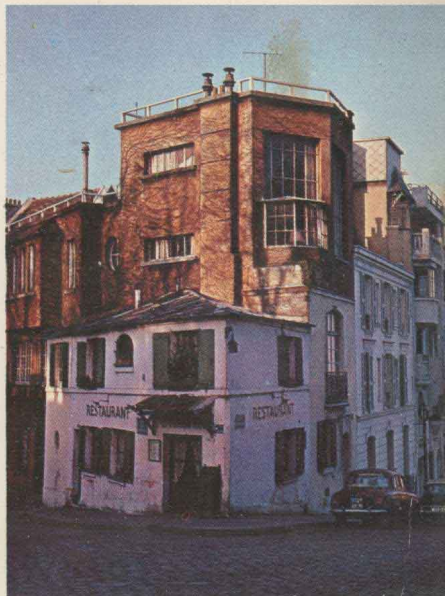




少年少女世界の名作文学／フランス編 6



■ N D C 9 0 9 昭和41年 5 0 6 P 2 2 ・ 5 cm 小学館版

—— 少年少女世界の名作文学／第24巻／フランス編 6 ——

■ 昭和41年9月20日発行

■ 少年少女世界の名作文学／第24巻／フランス編 6

■ 奇巖城ほか／博物誌／にんじん／ベルレーヌ詩／青い鳥

■ 狭き門

■ 定価／四八〇円

■ 編者／◎名作選定委員会 ■ 発行者／相賀徹夫

■ 発行所／株式会社小学館 東京都千代田区神田一ツ橋二ノ五

■ 電話／東京(263)二二一一 ■ 振替／東京二〇〇番

■ 印刷・製本／大日本印刷株式会社

■ 本文用紙／本州製紙株式会社

■ 表紙クロス／東洋クロス株式会社

執筆者紹介

氷川 瑠璃／大正2年、東京に生まれる。日本児童文芸家協会会員。日本推理作家協会会員。主な著書に、どくろ城、リビングストーン、睡蓮夫人、三井ふたば子／大正十年、東京に生まれる。日本児童文芸家協会会員。ペンクラブ会員。主な著訳書に、水の子物語、詩集後半球、森の美女、奈街三郎／明治40年、宮城県に生まれる。児童文学者協会会員。昭和27年小学館児童文学賞を受く。主な著書に、イソップ物語、グリム物語、竹田晴治／明治38年福岡県に生まれる。足沢良子／昭和2年、東京に生まれる。日本児童文芸家協会会員。主な訳書に、愛の妖精、愛と悲しみ、桐漏あきら／大正13年、東京に生まれる。日本児童文芸家協会理事。主な著書に、空へ行きたい、アンデルセン

造本には、じゅうぶん注意しておりますが、万一落丁・乱丁などの、不良品がありましたら、おとりかえいたします。

Printed in Japan

少年
少女 世界の名作文学—24

フランス編 6

奇巖城・ルパンの脱獄・赤いマフラー・白鳥の女王
ルブラン原作

博物誌・にんじん・ベルレーヌ詩・青い鳥・狭き門
ルナール原作

メーテルリンク原作 ジイド原作

新庄嘉章編



小学館

はじめに……

新庄嘉章

モリス・ルパンは、怪盗紳士ルパンを主人公とする一連の物語を書きましたが、『奇巖城』は、十七歳の紅顔の少年がルパンと知恵くらべをするという、一風変わった趣向の興味ある作品です。

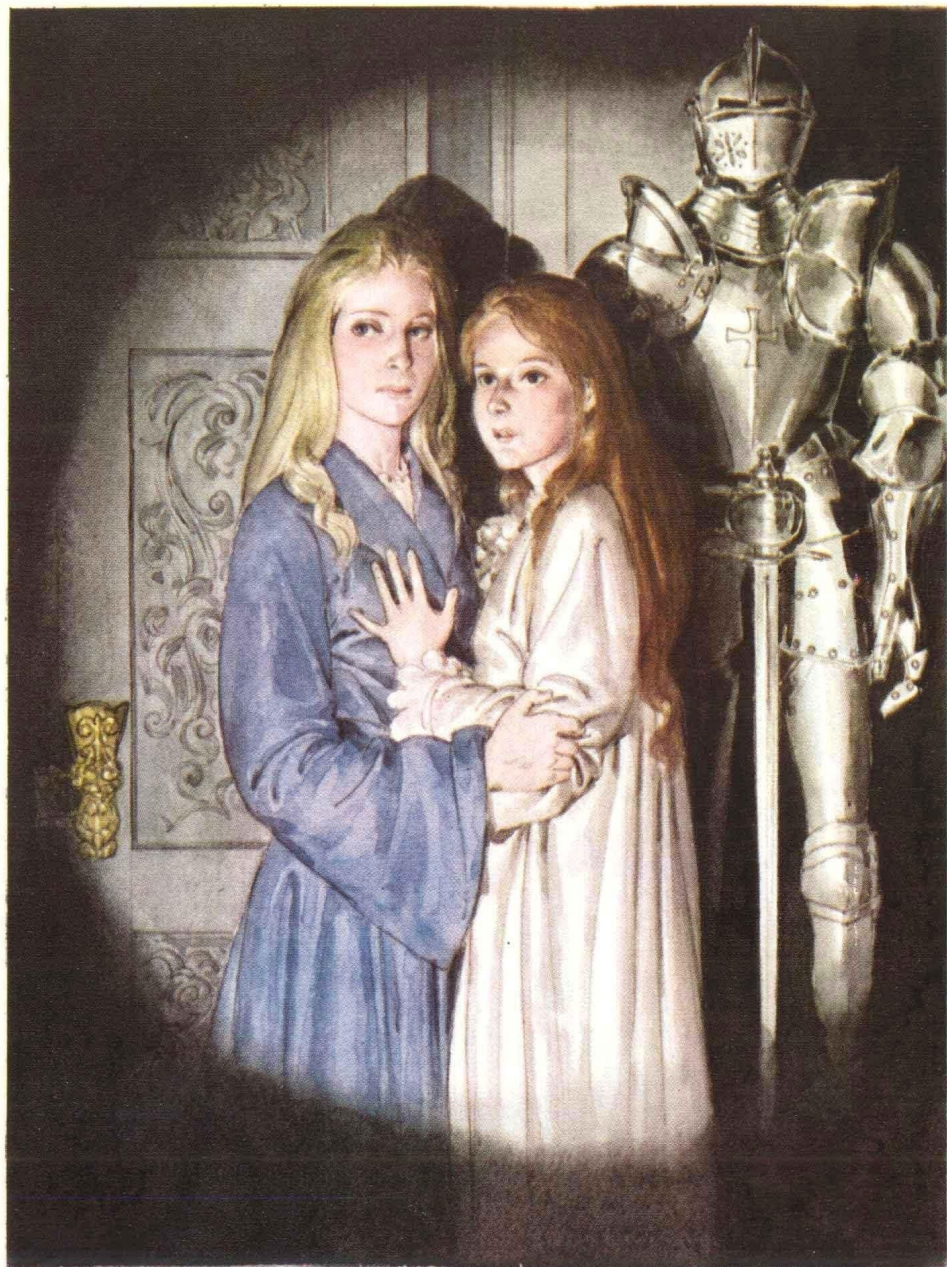
『ルパンの脱獄』以下の短編三つは、神出鬼没のルパンが、パリ警視庁すべての敏腕警部ガニマールをしりめに、縦横の活躍をする痛快な物語です。

ジュール・ルナルの『にんじん』は、髪が赤いところから、にんじんとあだ名をつけられている、おく病で、ややひねくれた少年の物語です。この少年は、時にさびしさや悲しさに負けかけますが、しかしそれにあたえて、りっぱに成長していきます。ルナルはまた、機知と愛情をもつて多くの動物や植物を観察、描写しましたが、ここにそのいくつかの例をあげてみました。

ポール・ベルレーヌは、だれでもが愛誦せずにはいられないような、いくつもの美しい抒情詩をつくりました。ここに収められた作品は、その代表的なものです。

モリス・メーテルリンクの『青い鳥』は、貧しいきこりの子どものチルチル、ミチルの兄と妹が、クリスマス前の夜に見た夢を劇に仕組んだもので、人間の求める幸福がはたしてどこにあるかを暗示したものです。

アンドレ・ジイドの『狭き門』は、神の国の愛を求めて、ついにさびしく死んでいった女性アリサの清純な恋物語で、世界じゅうの若い人びとに愛読されている傑作です。



奇 巖 城

ぱつと、くらやみのなかからあびせかけられた強い光！ おもわず抱きあうふたりの少女の前に、見知らぬ男が立ちふさがっていた。ふたりの少女は、恐れおののいて声も出ない。

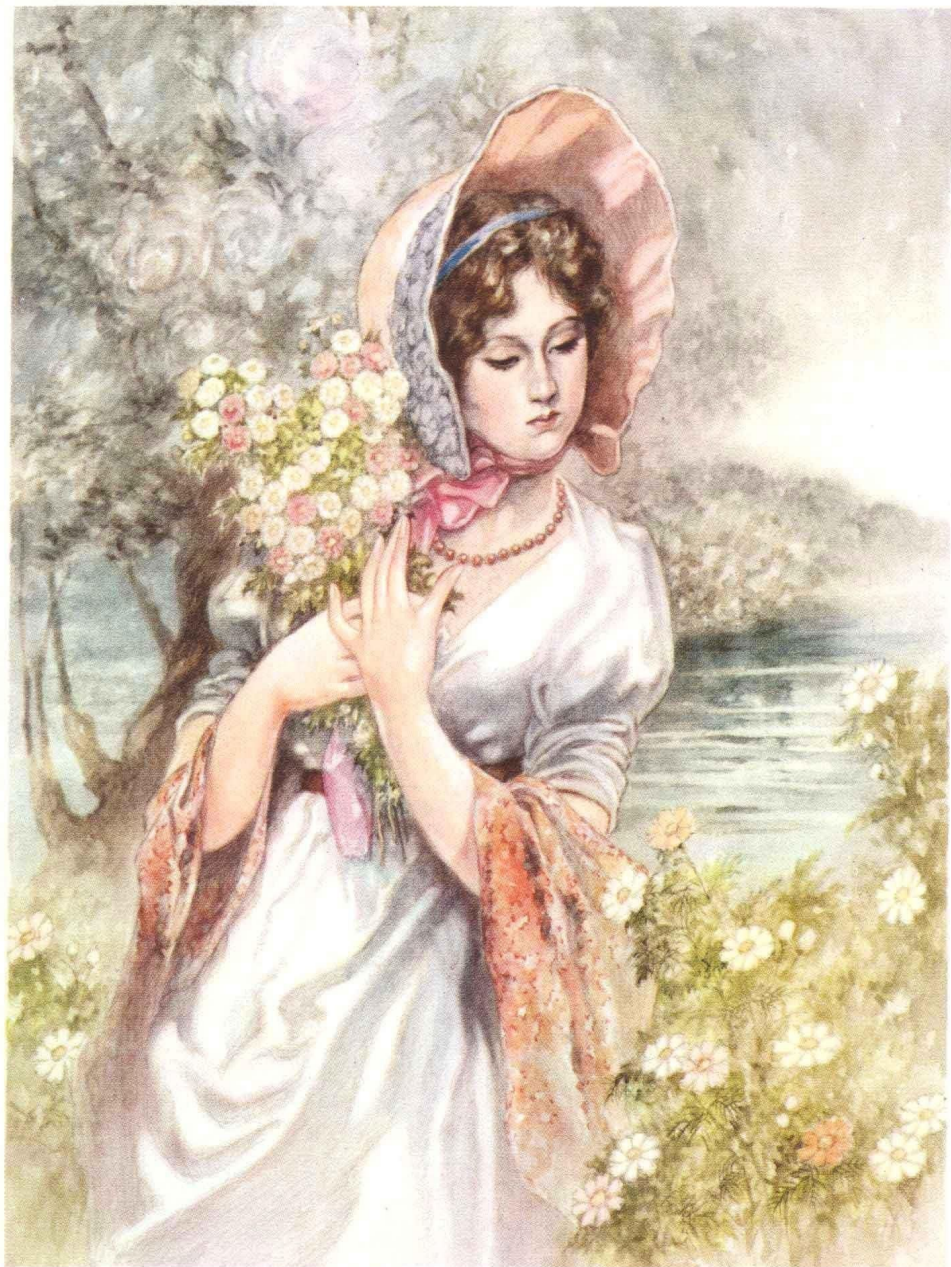
23ページを、ごらんください。



こんじん

夏の^ひ日^びしを^あびて、にんじんは^お大きな^お獲物^{もの}を^かついで、あ
えぎあえぎ^は歩いて^いきます。くつづれで^あ足^{あし}が^{いた}痛^{いた}く^なっても、
ぐちも^いわ^なないで、ルピック^し氏の^ああと^あを^お追^おいつづ^めけます。

336 ページを、ごらんください。



狭き門

ジェロームへの愛を心に深く秘めたアリサは、美しい花園に
 たたずんでいる。あたりには秋のけはいが漂い、さびしい
 ほほえみを浮かべたアリサの顔を、秋風がそっとなでていく。

450ページを、ごらんください。



青い鳥

チルチルとミチルは、しあわせを持ってくる青い鳥を捜しに
月夜の森の中へはいっていきました。森の木の精や動物たち
は、ふたりのまわりでなにごとかをささやき合っています。

390ページを、ごらんください。

もくじ

少年少女 世界の名作文学 24 フランス編 6



はじめに……………2

奇巖城

ルブラン作

19

第一章 真夜中の銃声……………21

(一) 消えさった男……………21

(二) なぞの運転手……………27

(三) イジドール少年……………34

第二章 みごとな推理……………41

(一) その夜の真相……………41

(二) 奇妙な紙きれ……………50

第三章 少年の危難……………60

(一) 秘密の地下室……………60

(二) うつろの針……………68

第四章 ルパン現われる……………76

(一) 一騎打ちの勝負……………76

(二) これが真実だ！……………85

(三) 針の城……………92

第五章 歴史の秘密……………101



(一) 古城の冒険……………101

(二) 王家の宝……………108

第六章 一冊の本……………116

(一) 破られたページ……………116

(二) こいつがルパンだ！……………124

第七章 解けゆく暗号……………131

(一) DとF……………131

(二) 地下道の入り口……………139

第八章 ノルマンジーのあらし……………148

(一) 第三の席……………148

(二) まぼろしの国王……………156

(三) 草原のかなたへ……………167

ルパンの脱獄……………179
ルブラン作

(一) 葉巻きの中に手紙……………179

(二) この男は身がわりだ！……………185

(三) 変身したルパン……………192

赤いマフラー……………200
ルブラン作

(一) みかんの皮と丸十字……………200

(一) 河岸のとり物……………206

(二) 宝石のゆくえ……………212

はくちよう じよおう

白鳥の女王……………ルブラン作……………222

(一) 消えうせた壁掛け……………222

(二) ガニマール乗りだす……………229

(三) とほうもない計画……………237

はくぶつし

博物誌……………ルナール作……………247

がちよう……………249

はと……………250

はくちよう……………251

ひつじ……………252

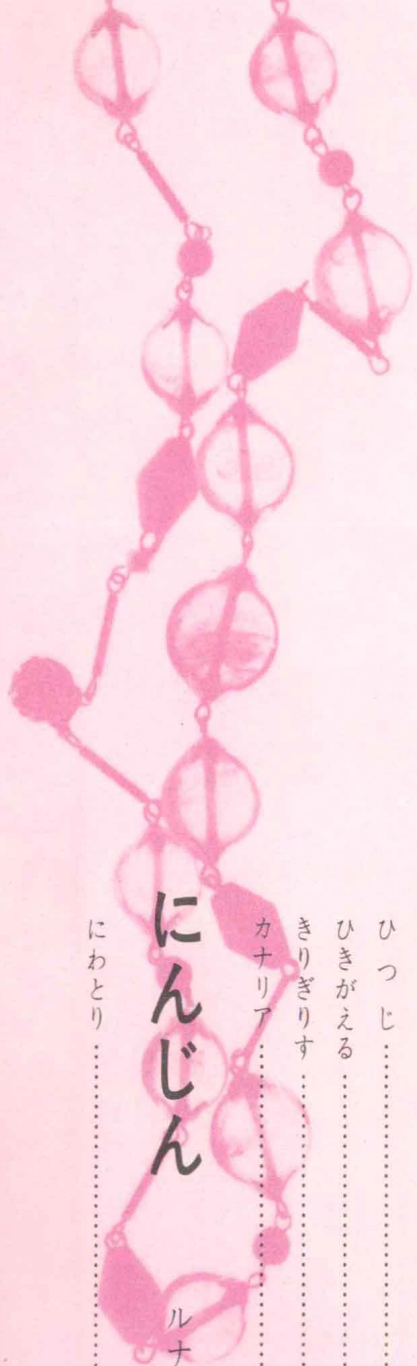
ひきがえる……………253

きりぎりす……………254

カナリア……………255

にんじん……………ルナール作……………257

にわとり……………259



すもも	泉	名づけ親	小屋	にんじんと父親の手紙	ベン	行きと帰り	元旦	日課	アガード	知らん顔	なべ	オノリーヌ	水浴び	らっぱ	湯飲み	銃	うさぎ	白いつば	こわい夢	犬のピラム	
326	323	321	318	316	311	307	305	302	299	295	294	290	286	281	279	277	273	270	265	264	261